



久喜市
交流できる場の創出や気軽な集まりも可能な大型公園が核となり、リラックスできる場が生まれます。

TOYOTA HOME
街のコミュニティの核となるクラブハウス。仕事や趣味の集まり、イベントなど多方面に利用できるように計画しています。

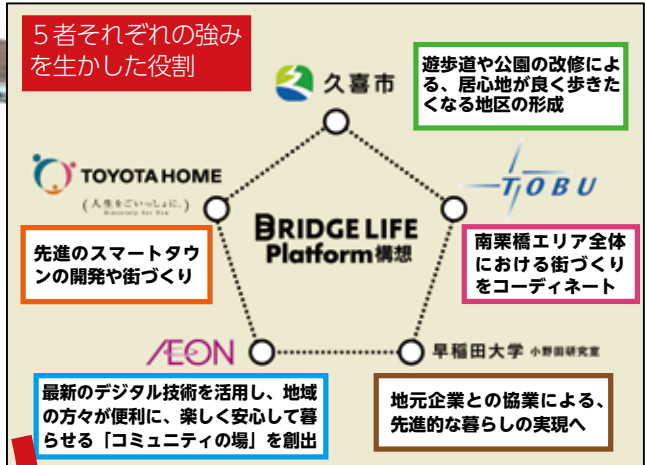
AEON
地域の方の利便性を高めるとともに、コミュニティ形成の場の創出に向け、スーパーマーケットなどの商業施設がオープンする予定です。

TOYOTA HOME
戸建街区には、先進設備を採用した全172戸のスマートタウンが開発されます。

生活利便街区
保育所やシニア施設など、安心・安全に暮らせる機能を集積していきます。



★印から撮影した現地の現況。既に工事が始まっています。(12月9日撮影)



5者それぞれの強みを生かした街づくりを



「都心」と「自然」の両方の魅力を感じられる立地特性

南栗橋エリアは、東武日光線の始発駅「南栗橋駅」から、都心へ約1時間でダイレクトにアクセスが可能。魅力的な観光スポットが満載の栃木エリアの玄関口でもあり、「都心」と「自然」の両方の魅力を感じられる立地特性を有しています。

「ブリッジライフプラットフォーム構想」は、このような特性を軸とし、さまざまな世代の方が快適に、そして安心して暮らせる街の実現を目指すプロジェクトです。

トヨタホームは、数多くの住宅地の開発実績を生かし、先進設備を採用したスマートタウンの開発や、街づくり・コミュニティづくりによる地域貢献を行います。

イオンリテールは、最新のデジタル技術を活用し、環境にも配慮しつつ、地域の方々へ便利に、楽しく安心して暮らせる「コミュニティの場」の創出を目指します。

早稲田大学小野田研究室は、自宅配の実証実験をはじめとした、地元企業との協業による、先進的な暮らしの実現に取り組みます。

そのために、市、東武鉄道、トヨタホーム、イオンリテール、早稲田大学小野田研究室の5者は、それぞれの強みを生かした街づくりを行います。

市は、持続可能な都市「サステナブルシティ」として、遊歩道や公園の改修をはじめ、多くの方々へ選ばれる魅力的な街づくりに向けた政策を展開します。

東武鉄道は、長年にわたる輸送サービスの提供と沿線における街づくりの経験を生かし、南栗橋エリア全体における街づくりのコーディネートを行います。